



2020年5月29日

各 位

会社名 武蔵精密工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大塚 浩史
(コード番号 7220 東証・名証第一部)
問合せ先 執行役員 前田 大
(TEL. 0532-25-8111)

業績予想値と実績の差異および特別損失の計上に関するお知らせ

2020年2月7日に公表した業績予想と本日公表の実績値に差異が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	238,500	10,400	10,200	7,000	107.47
実績値(B)	236,355	7,285	7,113	▲6,902	▲105.95
増減額(B-A)	▲2,145	▲3,115	▲3,087	▲13,902	—
増減率(%)	▲0.9	▲30.0	▲30.3	—	—
[ご参考] 前期実績 (2019年3月期)	255,934	14,107	14,791	9,885	155.55

2. 業績予想との差異の理由

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、当社グループの主要な取引先である自動車メーカー各社の新車需要の低迷に伴う稼働調整を行った為、売上高が予想を下回りました。

利益面では、3月27日にお知らせいたしましたように、当社の子会社においてのれん等の無形固定資産について減損損失を計上したことに加えて、下記に記載の通り、特別損失を計上いたしました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益においては、予想を大きく下回る結果となりました。

3. 特別損失の計上について

当社が買収する以前に発生した過去の一部の取引において競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けており、調査に全面的に協力しております。本調査の進捗に伴い、専門家による助言等を踏まえ、今後発生する可能性のある損失額を見積もりました。これによる当社の親会社株主に帰属する当期純利益への影響は2,356百万円です。

以上